

### 【避難訓練（地震を想定）】

令和8年9月1日（火）



< 各教室で事前確認 >



< 本部で役割分担 >



< 避難完了 >

今日、9月1日は「防災の日」。ということで、本校でもこの日に合わせて避難訓練を実施しました。まずは各学級において、避難訓練を行うことの意義を担任が説明した後、避難経路や地震発生時の留意点等についても確認を行いました。

そして次に実際に避難行動を行うわけですが、今回は電気系統に被害が生じ、校内放送が使えないという状況を想定しての訓練でしたので、以下のような流れで避難行動を促しました。

- ① 職員室にいる教員の中から情報収集係に指名された者らが手分けをして各階段やフロアの状況をチェック  
→ 無線機で本部へ伝達
- ② 本部は集まった情報を集約して、避難経路・避難場所を決定 → 情報収集係へ無線機で伝達
- ③ 情報収集係は各フロアの教員・生徒へ避難指示の内容を伝える → 生徒避難行動開始

実際に訓練を行ってみると、思っていた以上に時間がかかったり、避難指示の内容が伝わりにくかったりと、様々な問題点が見えてきましたので、その反省を生かして今後の防災対策を練り上げていくことが必要であることを強く感じさせられました。